

静岡県環境放射能測定技術会（令和 7 年度第 3 回）会議録

1 開催日・場所等

日時	令和 7 年 11 月 20 日（木） 午前 10 時 00 分から 11 時 15 分まで
方法	静岡県庁 別館 5 階 危機管理センター（東）
出席者	構成員：滝危機管理監代理兼危機管理部部長代理ほか 17 名
議事	議事 (1) 浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果第 207 号（案） (2) 静岡原子力だより 207 号（案） 報告 (1) 令和 7 年度第 3 四半期浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果速報 (2) 浜岡原子力発電所の現況
配布資料	資料 1 浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書 （令和 7 年 7 月～ 9 月）【静岡県環境放射線監視センター】 資料 2 浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書 （令和 7 年 7 月～ 9 月）【中部電力株式会社 浜岡原子力発電所】 資料 3 浜岡原子力発電所の運転状況等 【中部電力株式会社 浜岡原子力発電所】 資料 4 浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果第 207 号（案） 資料 5 静岡原子力だより 207 号（案） 資料 6 令和 7 年度第 3 四半期浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果速報 【静岡県環境放射線監視センター及び中部電力株式会社 浜岡原子力発電所】 中部電力報告資料 浜岡原子力発電所の現況

2 審議事項

(1) 浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書（令和7年7月～9月）

(2) 浜岡原子力発電所の運転状況等

静岡県環境放射線監視センターが資料1により、測定結果を報告した。また中部電力(株)浜岡原子力発電所が資料2・3により、測定結果と浜岡原子力発電所の運転状況等を報告した。

<質疑応答>

構 成 員：土壤の測定方法について、静岡県と中部電力株式会社で分析していると思うが、同じサンプルを検査しているのか。また、毎回、同じ場所の土壤を採取しているのか。

監視センター：県と中部電力が同じ地点の土壤をそれぞれで採取し分析している。ただし、表層の土壤を分析するため、毎回全く同じ位置の土壤を採取している訳ではなく、採取場所を少しずつずらしながら採取をしている。

構 成 員：補足参考測定の海水1地点で最大値4.1mBq/Lという結果は、評価上問題ないが、自己の経験からは高い値と感じた。ほかの地域との比較をしているか教えていただきたい。

監視センター：海域は動的な環境であるため、傾向をつかむことは難しいと考えるが、全国的な傾向を含めて調査した上で報告させていただく。

<審議結果>承認。

(3) 浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果第207号（案）

環境放射線監視センターが、資料4により、浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果第207号（案）を説明した。

<質疑応答>なし。

<審議結果>承認。

(4) 静岡原子力だより第207号（案）

事務局（原子力安全対策課）が、資料5により、静岡原子力だより207号（案）を説明した。

<質疑応答>

構 成 員：Q&Aの「応急対策」の文字が、他の文字と比べ小さいが何か理由があるのか。

事 務 局：誤記修正をしたものであり、最終的には文字の大きさは揃える。

＜審議結果＞承認。

3 報告

(1) 令和7年度第3四半期浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果速報

環境放射線監視センターが資料6により、令和7年度第3四半期浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果速報を説明した。

＜質疑応答＞なし。

(2) 浜岡原子力発電所の現況

中部電力㈱が、中部電力報告資料により、浜岡原子力発電所の現況について説明した。

＜質疑応答＞なし。

以上